

こころネット 近況レポート

●売上高、利益ともに増収増益

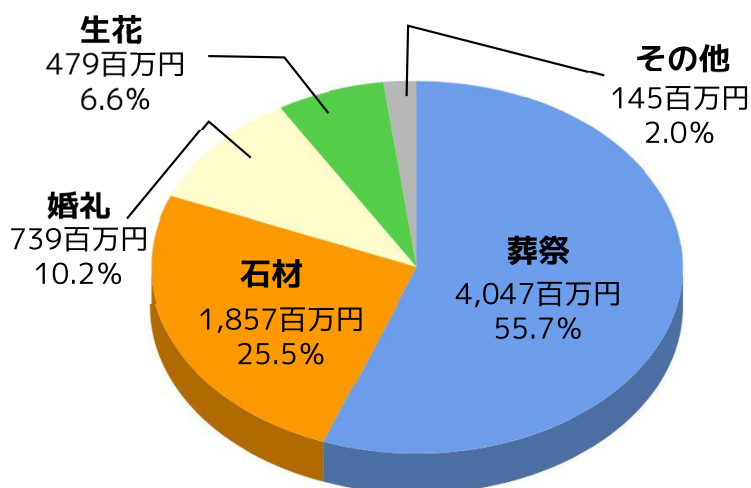
●葬祭会館の改築及び開設

●固定資産の譲渡に伴う減損損失の計上

第3四半期の売上高は7,270百万円、営業利益は554百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は275百万円となりました。国際情勢の影響等による仕入原価の上昇や為替差損の計上、固定資産の譲渡の決定に伴う減損損失の計上等が生じましたが、主に葬祭・婚礼・生花事業における増収に加えて、販売費及び一般管理費の圧縮に努めたこと等により、前年同期比で増収増益となりました。

主な事業活動としては、「第4次中期経営計画」の重点施策に基づき、攻め・守りのDXの基礎づくりやワークアウトの体系化・浸透等の「価値創造のフレームづくり」、葬祭会館の改築及び開設等の「経営資源の集中と進化」、コーポレートガバナンスの充実に向けた対応等の「経営基盤の強化」へ取り組みました。

《セグメント別売上高構成比》



※その他は、互助会事業、装販部門等で構成されております。

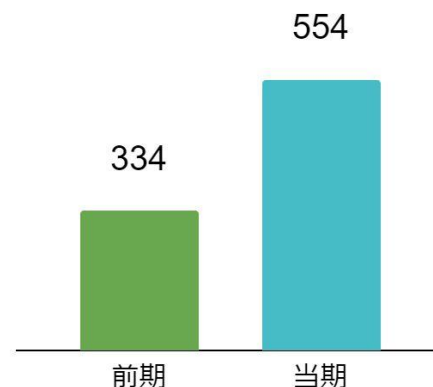
売上高

(単位：百万円)



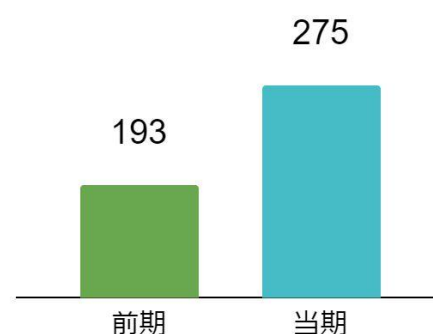
営業利益

(単位：百万円)



親会社株主に帰属する四半期純利益

(単位：百万円)



葬祭会館の改築及び開設



葬祭会館「こころ斎苑 きずな」

葬祭会館「こころ斎苑 飯坂 家族葬ホール」

当社グループは、「第4次中期経営計画」の重点施策である「経営資源の集中と深化」への取り組みとして、戦略的アセットマネジメントを推進しております。第3四半期では、2022年10月に葬祭会館「こころ斎苑 きずな」（福島県福島市）を改築、2022年12月に葬祭会館「こころ斎苑 飯坂 家族葬ホール」（福島県福島市）を開設し、小規模葬儀ニーズへの対応を充実させました。

固定資産の譲渡及び減損損失の計上



旧 婚礼会場「アニエス郡山」

当社グループは、2022年6月30日付で閉館した婚礼会場「アニエス郡山」（福島県郡山市）について、当社グループ内での活用が見込めないことから、当該固定資産を国内の一般事業会社へ譲渡することを決定いたしました。これに伴い、2023年3月期連結会計期間において、減損損失を特別損失へ計上いたしました。

当社グループは、今後も計画的なスクラップ&ビルドを実行し、「経営資源の集中と進化」を押し進めてまいります。